

脳出血を発症された方へ

KCH-251-06-0209-002

患者氏名：

経過 (日付)	入院日	入院2日目	入院3日目	入院4日目	入院5日目	6～9日目	退院予定日
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
到達目標	・血圧が指示範囲内で過ごせる。(収縮期血圧 mmHg以下である) ・症状の悪化や新しい症状の出現がない。 ・頭痛や吐き気の症状がない。 脳卒中について理解できる 食事療法が理解できる 水分摂取について 日常生活の注意点が理解できる 血圧測定の記録ができ 薬物療法が理解できる 生活習慣改善の必要性が言える 脳卒中中再発予防行動 自宅退院、もしくは、転院できる。 転院予定時間 時 分 転院先()						
治療・処置	・点滴や内服治療を行ないます。 ・食事や水分の摂取状況に応じて、点滴終了時期を検討します。 ・内服薬は、看護師が管理します。指導内容を確認し、徐々に自己管理へ移行します。						
検査	・頭部CT検査があります。 ・採血があります。 ※病状や必要性に応じて、検査の日程が変更・追加される場合があります。						
安静	・ベッドで臥床して過ごしてください。 ・()時以降、症状に合わせて座位・歩行練習を開始します。(安静度は、リハビリの評価によって制限がでることもあります) ・現在の安静度は()です。 ・ベッドを離れるときに痛みやしんどさがあるときは、無理をせず看護師を呼んでください。						
食事	・医師の許可があるまでは、絶飲食です。 ・医師の許可が出た段階で、看護師が飲み込みの状態を確認します。結果に応じて、飲水や食事の開始時期を検討します。 ・塩分6g制限の食事が出ます。現在の食形態は、()です。 ・飲水・食事に関することは、リハビリの評価によって制限がでることもあります。 ・飲み込みにくさやムセるときは、看護師に知らせてください。 ・お身体の状態に応じて、食事のセッティングや下膳は、看護師がお手伝いします。 ・特別な栄養管理の必要があると判断した場合は、栄養改善に取り組みます。						
排泄	・ベッド上でのお手伝いとなります。 ・病棟内や室内にあるトイレをご利用いただけます。 ・お身体の状態にあわせた方法を選択します。(尿器/便器・ポータブルトイレなど) ・尿管が入っている場合は、抜去します。初回の排尿時は、看護師を呼んでください。						
清潔	・ベッド上で、洗面や体拭きのお手伝いをします。 ・医師の許可が出たら、シャワー浴や入浴が可能となります。 ・痛みやしんどさがあるときは、看護師が身体拭きのお手伝いをします。						
リハビリ	・理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)がお身体の状態を評価し、必要なリハビリを行います。						
説明	・医師から、病状や今後の治療方針、転院についての説明があります。 ・看護師から、入院時オリエンテーションを行います。 ・CTの検査所見を確認し、医師の許可が出たら、転院交渉を開始します。 ・看護師から、パンフレットを用いて、病気や治療、日常生活に関する説明をします。 ・必要に応じて、薬剤師から内服薬に関する説明を、栄養士から食事に関する説明をします。 ・医師から、検査結果や退院に関する説明があります。 ・退院後の生活について、看護師から説明をします。						

※状況に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院